



石博だより Vol.1

石巻市博物館

R5.8

986-0032 石巻市開成1-8

マルホンまきあーとテラス内

TEL 0225-98-4831 FAX0225-98-4832

常設展示特集展

旧観慶丸商店合同展



毛利総七郎の情熱と好奇心で蒐集された、12万点を超える毛利コレクション。今回の焦点は「交流」。在野（民間）にありながら、多くの人たちと交流し、そのコレクションを形成した背景にスポットをあてました。

資料そのものの魅力と、その人脈を形成した、毛利総七郎のひととなりをご覧ください。

会期は11月12日（日）までです。

会期 2023.7.15(土) ▶ 11.12(日)
時間 9:00-17:00 (最終入館16:30 月曜日休館 祝日の場合は要確認)
会場 石巻市博物館 常設展示室 毛利コレクション展示室
料金 一般300円/高校生200円/中学生100円
※上記は税込価格です。会場内観覧料をお支払いください。入館料は別途お支払いが必要です。
〒986-0032 石巻市博物館 TEL:0225-98-4831 FAX:0225-98-4832



「今の石巻をスケッチしてみようと思った。」（「浅井元義スケッチⅡ」より）。数多く石巻の風景を描いた作者。今となってはみることのできない石巻がここにあります。写真ではなく、スケッチという手法は、見る人の感情に訴え、当時をより鮮明に思い出させるきっかけになります。年代を問わず、未だ多くの方に愛される作品を通じて、石巻の風景に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

会期は9月10日（日）までです。お早めに。



ヤマガミ ユキヒロ 《a little world》2019-2020
博物館裏の「馬っこやま」からの眺望を幅9mのキャンパスに書き込んだ大作

常設展からのひとコマ

右の写真ですが、何かわかりますか？大きさは、縦横だいたい20cmくらい。スマートフォン2台を並べたような大きさです。

何かを作る道具で、我が家にもありました。（大きさや形状は違いますが。）博物館に展示中で、これも時代を感じる資料です。

※正解は博物館で確認ください。



企画展示等今後の予定 coming soon

第6回特別展「学んで、旅して、たのしむ浮世絵～広重美術館コレクション～」
ご存知、東海道五十三次の作者であり、風景画の名手「歌川広重」。その浮世絵を前期155点、後期155点一挙公開。錦絵から肉筆画。日本各所の風景と、初代から5代目、江戸から昭和の広重を体感。世界を席卷した「ヒロシゲブルー」をこの機会に。

◆会期 前期9/2～10/1
後期10/4～10/29

◆料金 大人800円・中高生600円
小学生400円

◆その他
トークイベントやワークショップもあります。



第7回企画展は、12月から開催を予定しており、現在準備中です。内容が決まりましたらお知らせします。

そのほかに、常設展示も、一部展示替えを計画していますので、皆様のご来館をお待ちしています。

編集者のひとこと

博物館勤務になり、右も左もわからず、悶々。今は、多くの皆さんが博物館で楽しんでいただくにはどうすればと悶々の日々が繰り返しています。残念なことに、「宮城 博物館」で検索しても石巻市博物館が上位に出てきません。泣ならばと、本紙を作ってみました。（ネットもいけどチラシもね。）このフレーズわかるかな？勤務して、博物館って難しくないなあ。楽しいなあ。と感じています。

もしかして、おらは歴史フェチなのか。皆さんも一緒に歴史フェチどうですか？（誤字脱字等ご容赦願います。）TM

休館日は月曜日・休日の場合はその翌日です。

